

機械器具 13 聴診器
一般医療機器 機械式聴診器
JMDN コード：13755000

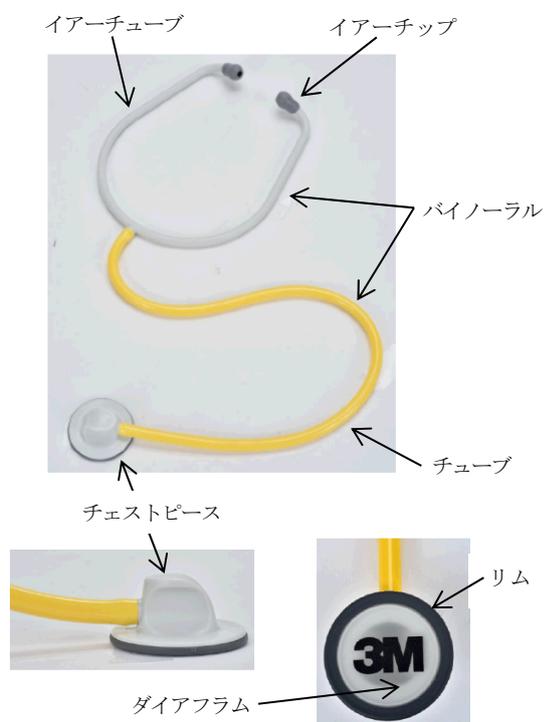
3M™ シングルペーシエント聴診器

【形状・構造及び原理等】

本品は、イアーチップ、イアーチューブ並びにチューブからなるバイノーラル部と皮膚に直接接触して生体音を拾うチェストピース部から構成される聴診器である。本品のチェストピースは、一面タイプで、ダイアフラム面を皮膚に強く当てると高周波音、皮膚に軽く当てると低周波音の聴診が可能である。

本品は各患者専用で使用する。金属を含まないため核磁気共鳴画像診断装置(MRI)の付近でも使用可能である。

外観図



組成

部位	原材料
イアーチップ	シリコーンゴム
イアーチューブ	ポリプロピレン
チェストピース	ポリプロピレン
チューブ	ポリ塩化ビニル (PVC)
ダイアフラム	エポキシ樹脂
リム	ポリウレタン

【使用目的又は効果】

生体音を聴診するために用いる機械式の聴音装置である。

【使用方法等】

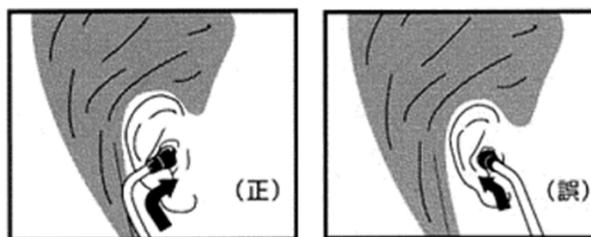
1. イアーチューブの前後の向きを確認し、正しい方向 (図参照) になるようにイアーチップを耳に挿入する。
2. 本品のダイアフラム面は、同一面で低・高周波音を聴診でき、当てる強さによって低・高周波音を切り替えて聴診可能である。

る。低周波音を聴診するには、チェストピースを皮膚に軽く押し当てる。高周波音を聴診するには、チェストピースを皮膚に強く押し当てる。

3. イアーチップは毎回使用後に取り外し、70%のイソプロピルアルコールのワイブか、単回使用の石鹼水のワイブで清拭する。
4. イアーチップをイアーチューブにしっかりと取付ける。
5. 専用患者への使用が終了した場合や、使用中に血液、体液その他の汚染物等で目に見えて汚染された場合、本品が破損した場合は、施設の基準に従って適切な方法で廃棄する。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

- ・イアーチップを耳に挿入する際に下記の正しい方向に挿入すること。



- ・イアーチップを外した状態で本品を使用しないこと。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 1人の患者にのみ使用し、他の患者には使用しないこと。
2. 本品は70%のイソプロピルアルコールのワイブか単回使用の石鹼水のワイブ、2%の漂白剤液または第四級アンモニウム塩のワイブで清拭できる。
3. 洗浄・消毒のため薬液に浸したり、滅菌したりしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法：極度の高温での保管を避けること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

- * 名称：スリーエム ジャパン イノベーション株式会社

3Mは3M社の商標です。